

交通安全のポイント

令和6年5月11日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（5月10日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
968件 (-33件)	20人 (-3人)	11人 (-2人)	1,139人 (-9人)

2 交通死亡事故発生！

令和6年5月10日午後3時12分頃、郡山市熱海町石筵地内の主要地方道中の沢熱海線において、80代男性が運転する普通乗用自動車と50代男性が運転する軽貨物車が衝突する交通事故が発生し、80代男性が運転する同乗者の80代女性の方が亡くなりました。

3 交通安全のアドバイス

★ドライバーの皆さんへ★

無理な追い越しは控えましょう！

前の車の速度が遅い、早く帰宅したいから追い越してしまいたいなどと先を急いで無理な追い越しをすると、前方や側方の安全確認やハンドル操作などがおろそかになりやすく、正面衝突や路外逸脱などの重大交通事故につながります。

運転時は、急がず慌てず、ゆとり持って運転して、安全確認不足にならないように注意しましょう。

運転に不安はありませんか？

誰しも年を重ねると身体機能や判断力が低下することは避けられません。ご自身の身体能力や判断力に合わせた安全運転をお願いします。交通事故は、決して他人ごとではありません。運転に自信が無くなってきた方は、ぜひ警察署や運転免許センター、#8080（シャープハレバレ）に相談してください。

安全運転サポート車を活用しよう！

交通事故は誰もが起こしてしまう可能性があります。そのときに、交通事故を回避したり被害を軽減してくれるのが安全運転サポート車です。国土交通省では後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置について、16装置（自動車メーカー7社9装置のほか、部品メーカー等5社7装置）を公表しています。取り付け費については、車種や機器にもよりますが、

4万円台から10万円台（取り付け工賃等を含む）

で、後付けで取り付けることが可能となっています。

【運転支援機能の例】

○ ペダル踏み間違い急発進抑制装置

停止時や低速走行時に、車載レーダー等が前方や後方の壁、車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、急加速を防止することができます。

○ 自動ブレーキ

車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には警報が鳴ります。さらに、衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

○ 車線逸脱警報

車載カメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には警報が鳴ります。

